

〇バードウォッチング入門

1. 日時：2024. 1. 13 (土) 9:50~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：U、O、T ききみみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 12名 子供 4名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～ベランダ～水飲み広場～駐車場～貯水池沿い～センター
6. 活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を勉強し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内 容
9:50 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・ものさしどりを覚えておくと便利！ ・ジョウビタキの生態 <ul style="list-style-type: none"> *名前の由来：雄の頭部の色（ジョウ）、火打石を叩く音に似る地鳴き（ヒタキ） *縄張り：雌雄どちらも1羽ずつ縄張りを持つ。（自分の食べ物を維持するため） *食べ物：昆虫、木の実など *漢字クイズ：ジョウビタキは白いはねがめじるし。（紋つき鳥）
ベランダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダではヤマガラが餌を食べる様子を肉眼で観察できた。 ・センター前ではコゲラが木をつつく様子を双眼鏡で確認できた。
水飲み広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョウビタキ雄の白斑や頭の色を確認できた。
貯水池	<ul style="list-style-type: none"> ・流木の上に緑の頭と赤い嘴、白い体のカワアイサの雄が休んでいたの、カワウとともにじっくり観察できた。 ・他に多数のホシハジロやアオサギ、キンクロハジロなどを観察。
貯水池沿い	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョウビタキの雌を観察。尾を震わせていた。 ・最後にルリビタキの雄が見られた。（幸せの青い鳥）
センター	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥合わせをする。 【水辺の鳥】キンクロハジロ、ホシハジロ、カンムリカイツブリ、カワアイサ、カワウ、アオサギ、オオバン 【山野の鳥】トビ、コゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ルリビタキ、ジョウビタキ、セグロセキレイ、イカル、アオジ。 21種確認
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート依頼 解散